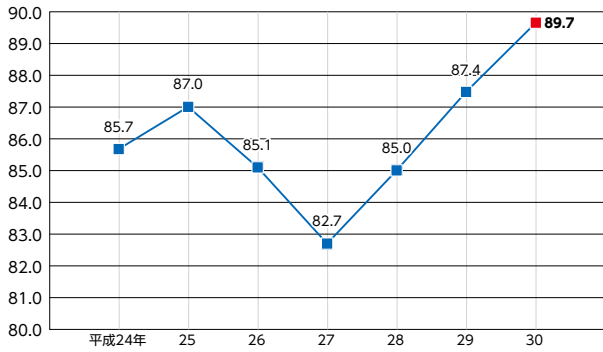


平成30年度
決算

財政の硬直

主な財政指数の推移

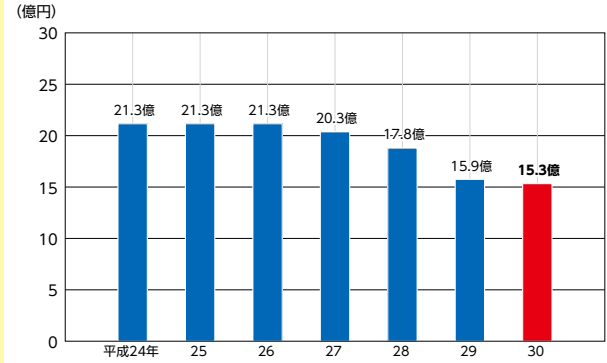
経常収支比率



経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する指標の一つであり、経常的経費に経常的な一般財源がどの程度充当されているかを示す。この比率が低いほど財政構造の弾力があり、80%を超える場合には、弾力性を失いつつあるとされる。

財政調整基金残高



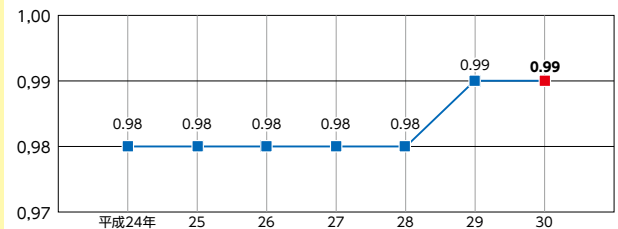
財政調整基金残高

地方公共団体の健全な財政運営を確保するために設置した積立金で、地方公共団体の貯金であり、経済事情の変動などによる減収、災害により生じる予期せぬ支出・減収を埋める時や緊急性の高い大規模な事業の経費に充てることとしている。

財政力指数

財政構造における財政力の強弱を判断するために用いられるものであり、地方公共団体が標準的な行政活動を行うのに最小限必要な財政需要に対する税を中心とした収入の割合を示し、この指数が「1」を超えるほど財政力が強く、財源に余裕があるとされる。

財政力指数



特別会計の決算額と採決結果

会計名	歳入	歳出	採決
土地取得	0万円	0万円	全員賛成で認定
国民健康保険	41億3816万円	40億5705万円	反対2・賛成11で認定
後期高齢者医療	5億5366万円	5億4995万円	反対2・賛成11で認定
介護保険	33億2409万円	32億5667万円	反対2・賛成11で認定
農業集落排水事業	3億8878万円	3億7377万円	反対2・賛成11で認定
公共下水道事業	13億 408万円	12億7249万円	反対2・賛成11で認定

令和元年度から第2次弥富市総合計画に基づいた新たなまちづくりがスタートした。人口減少や少子高齢化をはじめ、激甚化する災害、加速するインフラの老朽化、起債の償還等厳しい財政状況の中、限られた財源を効果的・効率的に配分することで持続可能な市政運営に努めていきたい。

最後に、新たにスタートした総合計画に掲げる『地域でつくる「人・自然・文化」の調和 輝く未来へ繋ぐまち・弥富』の実現を目指し、新市長のもと着実な政策等を最小の経費で最大の効果が挙げられるよう努力していただくことを期待するものである。

令和元年度から第2次弥富市総合計画に基づいた新たなまちづくりがスタートした。人口減少や少子高齢化をはじめ、激甚化する災害、加速するインフラの老朽化、起債の償還等厳しい財政状況の中、限られた財源を効果的・効率的に配分することで持続可能な市政運営に努めていきたい。

最後に、新たにスタートした総合計画に掲げる『地域でつくる「人・自然・文化」の調和 輝く未来へ繋ぐまち・弥富』の実現を目指し、新市長のもと着実な政策等を最小の経費で最大の効果が挙げられるよう努力していただくことを期待するものである。

令和元年度から第2次弥富市総合計画に基づいた新たなまちづくりがスタートした。人口減少や少子高齢化をはじめ、激甚化する災害、加速するインフラの老朽化、起債の償還等厳しい財政状況の中、限られた財源を効果的・効率的に配分することで持続可能な市政運営に努めていきたい。

最後に、新たにスタートした総合計画に掲げる『地域でつくる「人・自然・文化」の調和 輝く未来へ繋ぐまち・弥富』の実現を目指し、新市長のもと着実な政策等を最小の経費で最大の効果が挙げられるよう努力していただくことを期待するものである。

監査委員 片岡 明 (抜粋)
武田 正樹

平成30年度決算審査意見書